

立ち直り支援に関する留意事項

- 少年の人権に配慮し、実習に従事してください。
- 実習により知り得た情報（公開されているものは除く。）は、一切漏らさないでください。実習終了後においても同様です。また、家族や友人に少年・保護者に関わる話をしないでください。
- 実習時には、名札を付けてください。（最終日に返却）
- 立場や状況を理解し、言葉遣い、接し方などに配慮して、少年と接する場合は適切に寄り添う姿勢、保護者と接する場合は失礼のない姿勢を常に意識するようにしてください。
- 個人用のメモを取る場合は、必ず職員に確認してください。メモは、個人名や個人が特定できる施設名等は記載しないでください。紛失などに気を付けてください。
- 不明点や疑問点があれば、そのままにせず、職員に聞くようにしてください。
- 出席簿の押印又はサイン（自署）を忘れないようにしてください。
- 実習記録（日誌）は、実習先の職員に提出し、確認を受けてから各自保管してください。
- 実習中に体調が悪くなったときは、無理をせずに申し出るようにしてください。
- 発熱等の風邪症状や体調不良があるときは、実習先の職員に連絡の上、休んでください。